

(一般屋内用)

品番 **FYY(FYYH)46010 (単体)** **FYY(FYYH)46011 (連結左端)**
FYY(FYYH)46012 (連結中用) **FYY(FYYH)46013 (連結右端)**

※上記 () 内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

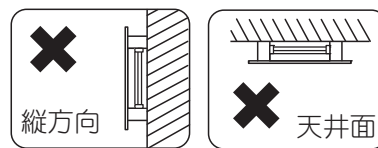
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具、ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ランプはガラス製のため、取扱に注意する。破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ランプが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 壁面横取付専用です。壁面縦取付や天井取付は使用しない。落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。指定外の電源電圧・周波数で使用する、火災・感電・故障の原因となります。



注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 器具の取付・取外しは手袋などの保護具を使用する。けがのおそれがあります。

施工上のご注意

- ・スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側(電圧側)にお取り付けください。(接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。)
- ・T/U付6Aリレーを使用する場合、照明器具の接続台数に制限があります。詳細については、該当T/U付6Aリレーのカタログ・商品仕様書を参照ください。

調光機能について

- ・当社適合コントロールとの組合せにより、起動方式LTの器具は光出力を約25～100%に変化させることができます。

適合コントロール	LT
セパレートセルコン、インバータ蛍光灯調光T/U；スーパーマーケットセルコン	○注1
ライトコントロール、信号線式(LED・インバータ蛍光灯) (Hf側で使用)	○注2
ライトマネージャS+連続調光インバータ照明器具用ブースタ (Hf側で使用) ライトマネージャL+調光ボックス (Hf側で使用)	△注3

- ・適合コントロールは、当社製品をご使用ください。適合コントロールの注意事項については適合コントロールの説明書をご確認ください。
- ・接続可能な器具台数は器具の定格電圧により異なります。詳細はライトコントロールの承認図、取扱説明書をご参照ください。
※ライトコントロールで照明器具電源を接続する場合、接続台数が減少する場合があります。ライトコントロールの定格容量とLED器具の定格を事前に確認してください。

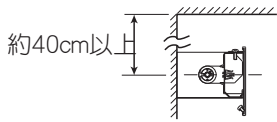
- 注1) 調光器による消灯後も薄暗く発光する場合があります。
注2) ライトコントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後も薄暗く発光する場合があります。
注3) 調光器による消灯後も薄暗く発光する場合があります。演出用に消灯する際はご注意ください。

結線について

- ・コントロールの結線はコントロールの説明書をご確認ください。
- ・電源線は低圧屋内配線工事、調光信号線は弱電流配線工事が必要です。
- ・調光信号線は、電源線と束ねないでください。誤動作の原因となります。
- ・電線管をご使用の場合は、電源線と調光信号線を同じ管内に収納しないでください。

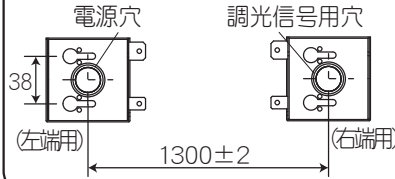
取付制限及び器具取付ピッチについて

取付制限

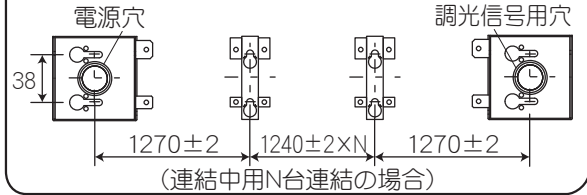


天井間とは約40cm以上離してください。
セードの取付に必要な寸法です。

単体取付の場合



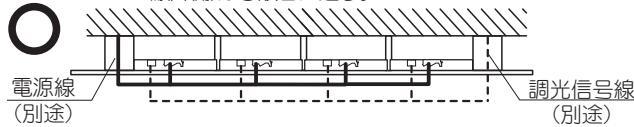
連結取付の場合



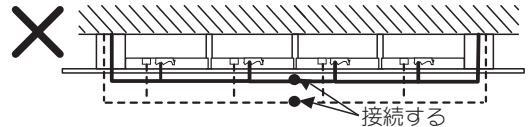
器具間電源送りについて

●電源線・調光信号線の接続は以下のように行ってください。火災・感電の原因となります。

・端(片側)から順番に送る。



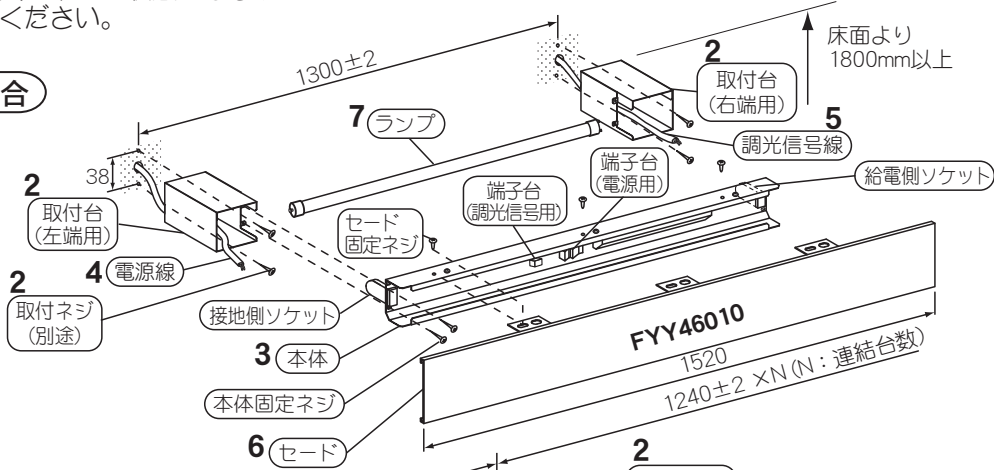
・両端から送り、途中で接続する。



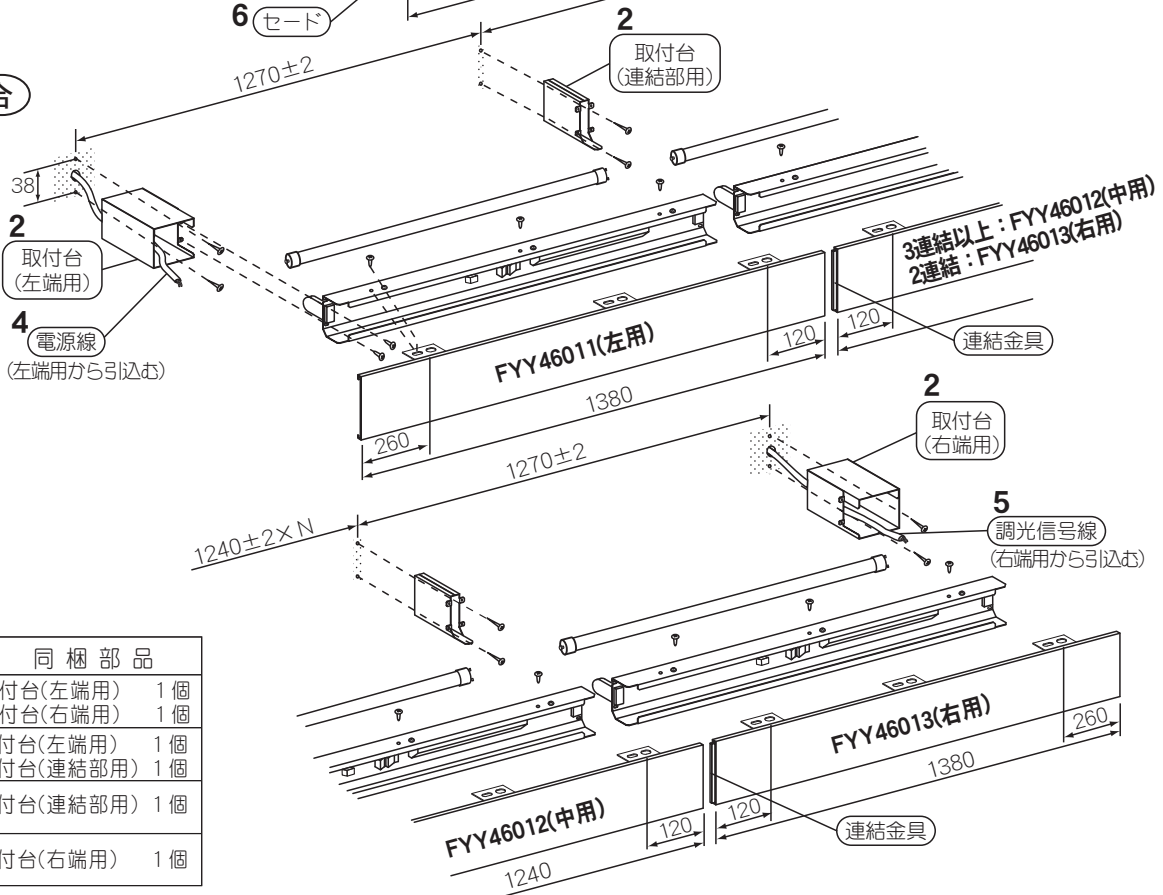
各部のなまえと取付方法

・取付の前に器具が下図の状態になるようにネジを外してください。

単体の場合



連結の場合



品番	同梱部品
FYY46010 (単体)	取付台(左端用) 1個 取付台(右端用) 1個
FYY46011 (連結左用)	取付台(左端用) 1個 取付台(連結部用) 1個
FYY46012 (連結中用)	取付台(連結部用) 1個
FYY46013 (連結右用)	取付台(右端用) 1個

各部のなまえと取付方法

警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

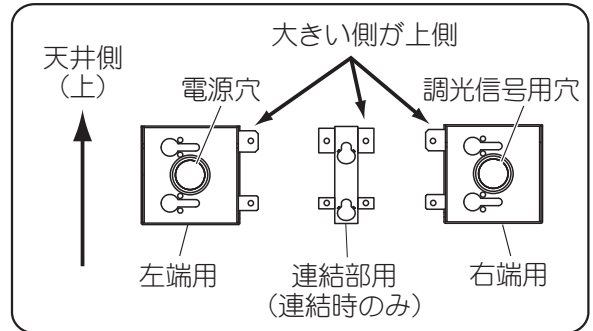
1. 取付前の確認

- 器具質量（3.5 kg：FYY46010）に十分耐えるよう取付部の強度を確保する。
不備がありますと器具落下によるけがの原因となります。

2. 取付ネジ2本(別途)で壁面に取付台を取付ける

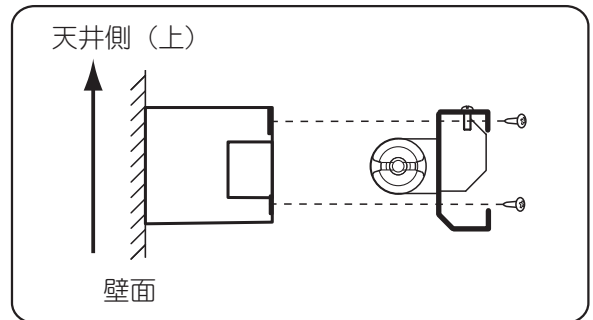
取付に不備があると火災・感電および落下によるけがの原因となります。

- 電源線、アース線は電源穴から調光信号線は調光信号用穴から引き込んでおく。
（2ページ「器具間電源送りについて」参照）
※取付台には方向性があります。
右図のように取付けてください。



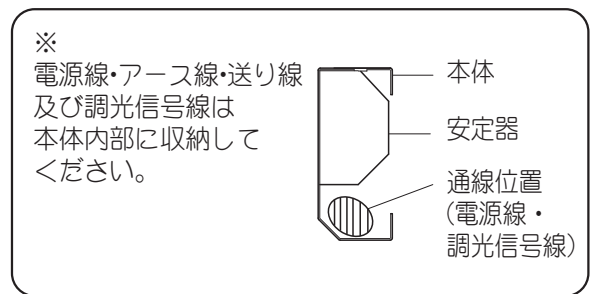
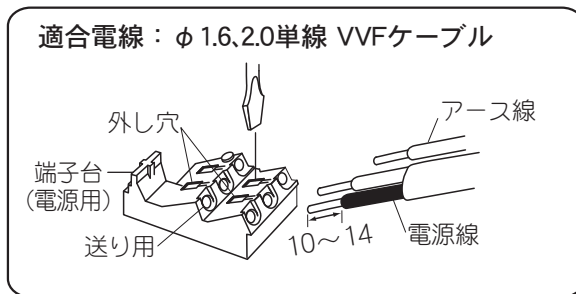
3. 本体固定ネジで本体を取付台に取付ける

- 確実に取付いていることを確認してください。
取付に不備がありますと器具落下によるけがの原因となります。
※本体の取付には方向性があります。
右図のように取付けてください。



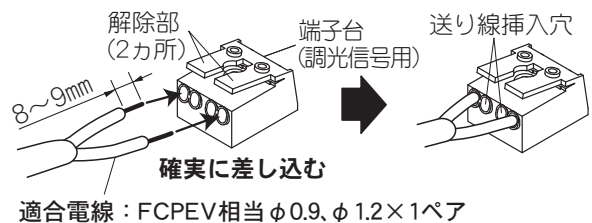
4. 電源線・アース線の接続

- 電源線、アース線を確実に差し込む。
- 端子台の容量は、20Aです。(送り機能付)
- D種(第3種)接地工事が必要です。
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、感電・火災の原因となります。



5. 調光信号線の接続

- 調光信号線を確実に差し込む。
接続が不完全な場合、火災の原因となります。
- 弊社適合コントロールをご使用ください。
注) 制御可能台数はコントロールの取扱説明書をご確認ください。



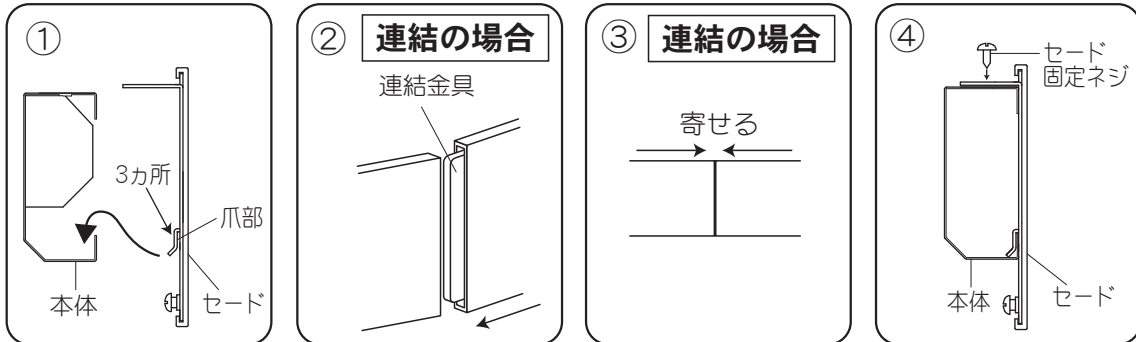
調光信号線の外し方
解除部を押しながら調光信号線を引き抜く

各部のなまえと取付方法

6. 本体にセードを取付ける

- ①セード内側の爪部（3カ所）を本体に引掛けて引下げる。
- ②連結金具をとなりの器具のセードに差し込みながら引掛けてください。
- ③連結部にすきまの出ないように寄せてください。
- ④セード固定ネジで固定する。

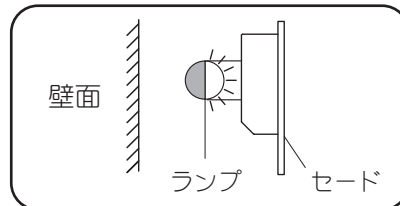
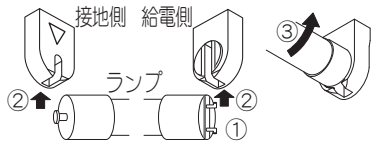
取付が不完全な場合、落下の原因となります。



7. ランプを確実に取付ける

- ・起動方式により適合ランプが異なります。
- 適合ランプは、6ページ「定格」をご参照ください。

- ①ランプの向きを合わせる
- ②ランプを奥まで挿入する
- ③90°回転させる

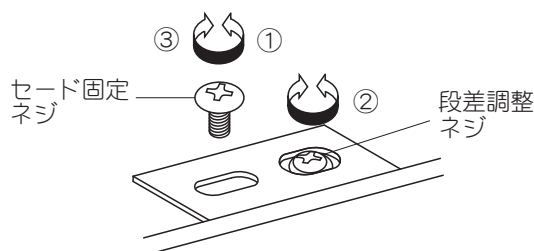
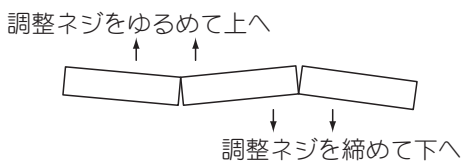


- ② 奥まで挿入されている
 - 奥まで挿入されていない
- ソケット ランプ

※ランプ発光面はセード側に設定する。
取付が不完全な場合、ランプ落下、照度低下の原因となります。

連結部の段差・すきまの調整方法

- ①セード固定ネジをゆるめる。
- ②段差調整ネジを上下に動かしセード接続部の段差を調整する。



- ③セード固定ネジで固定する。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具、ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ランプはガラス製のため、取扱に注意する。破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ランプが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検交換してください。LED光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：CLX2021HA)点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。

使用上のご注意

- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になれる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のランプでも光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・ランプピンやソケットの導電板が酸化(腐食)し、不点灯に至る場合があります。湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では、使用しないでください。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

調光してご使用の場合(LT)

- ・光出力比(%)と目で感じる明るさ感には相違があります。
- ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合がありますが異常ではありません。予めご了承ください。
- ・コントロールと組合せて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。同一器具または同一品番で点灯及び消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。低い調光域では段調光のように動作する場合があります。適合コントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合があります。

保証について

- 保証について …… この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。ランプなどの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について …… 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間 …… 弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

- 器具の清掃について…水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
 - ランプ交換について…本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
 - ・パナソニック製LEDランプをご使用ください。
 - ・パナソニック製LEDランプの特性に合わせた器具設計をしていますので、他社製LEDランプを使用すると本来の性能が得られない場合があります。
 - ・ランプの向きを合わせて取付けてください。
 - ・ランプをソケットの奥まで確実に挿入して取付けてください。
 - ・ランプを確実に90°回転させて取付けてください。
- ※詳細は、4ページ「各部のなまえと取付方法」をご参照ください。

交換部品

直管LEDランプ
LDL40S

警告

- 感電のおそれあり
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください。
- ランプ破損のおそれあり
ランプはガラス製です。取扱に注意してください。
- やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと。

■定格

起動方式		LT9		
ランプ	定格電圧	AC100V	AC200V	AC242V
LDL40S/33	入力電流	0.38A	0.19A	0.16A
	消費電力	38W	37W	37W
LDL40S/29	入力電流	0.34A	0.17A	0.14A
	消費電力	34W	33W	33W
LDL40S/25	入力電流	0.29A	0.14A	0.12A
	消費電力	29W	28W	28W
LDL40S/22	入力電流	0.27A	0.13A	0.11A
	消費電力	27W	26W	26W
LDL40S/19	入力電流	0.24A	0.12A	0.10A
	消費電力	24W	23W	23W
LDL40S/14	入力電流	0.20A	0.10A	0.09A
	消費電力	20W	20W	20W
LDL40S/13	入力電流			
	消費電力			

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) [Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)]